

NEXT STAGE

ネクストステージ

Saitama City
Support Magazine



- 特集 売上拡大・利益向上をめざして
～金融機関連携成長支援事業～ P2~9
- 注目企業におじゃまします! P10
- 窓口相談員・創業支援アドバイザー紹介 P11



さいたま市産業創造財団では金融機関と連携して**専門家を派遣**し市内に事業所のある**“がんばる中小企業”**の成長を支援します。これまで様々なテーマで数多くの皆様に活用いただいています。専門家派遣にあたっては、コーディネータが直接社長のお話を伺い、課題と解決方法をきめ細かくコーディネートします。300名余りの登録専門家から、最適な専門家を選定し派遣します。

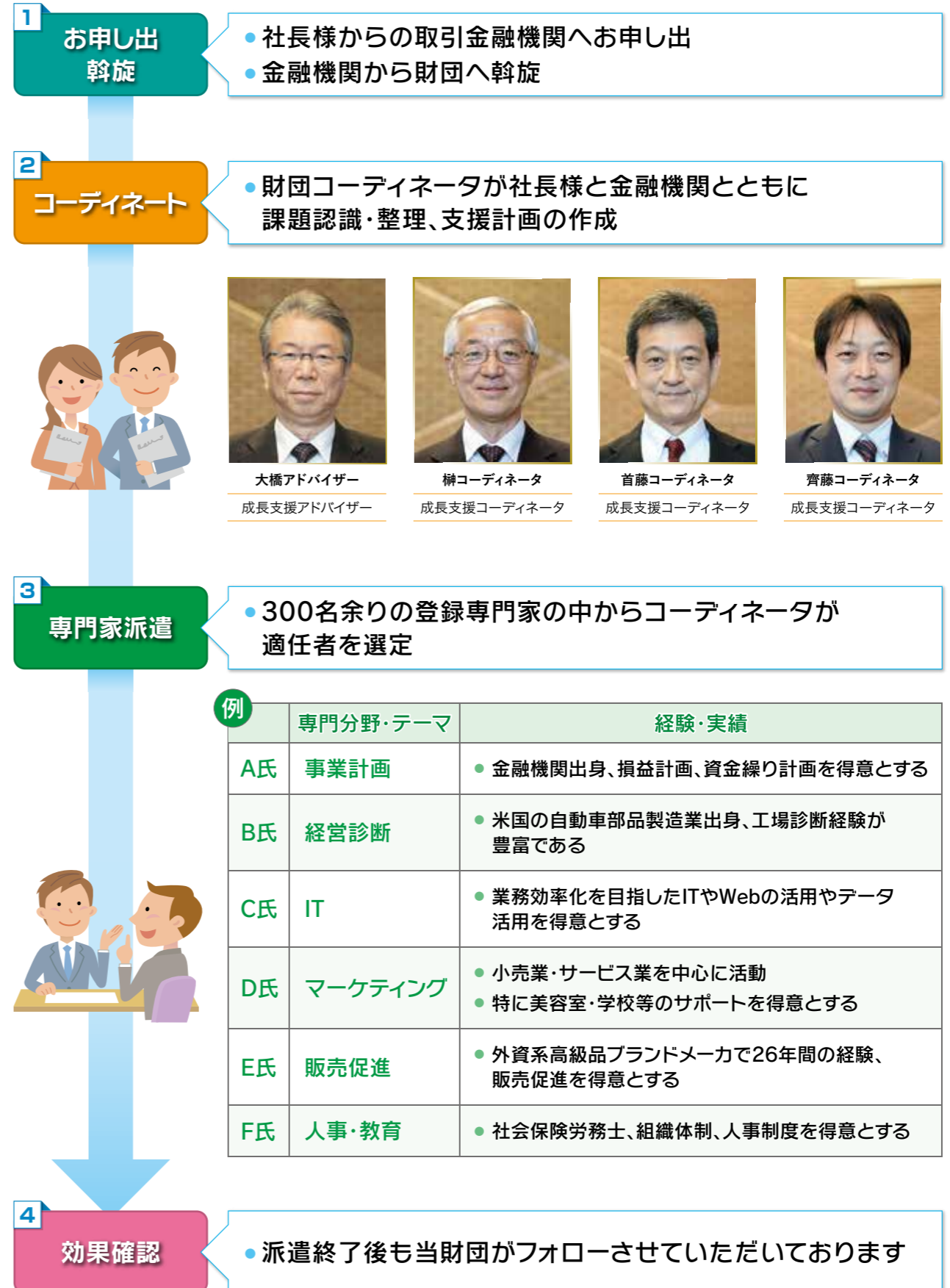
成長支援事業のメリット

- ◆ 専門家による支援は、最初の1テーマ(5回まで)が無料です。その後の有料派遣は、費用の2/3を補助します。
- ◆ 当財団のコーディネータが企業様の相談に応じ、経営状況や課題の整理、支援専門家等のコーディネートを行います。
- ◆ 相談内容によっては、専門家派遣以外の支援メニューのご案内も可能です。

こんな課題の解決をサポートいたします

事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業の将来・新事業を考えたい。 ● 設備投資・チェーン展開は可能だろうか。
経営診断	<ul style="list-style-type: none"> ● 経営全般の課題と解決の方向をとりまとめ理解したい。 ● 第三者から見た自社はどのように見えるだろうか。 ● 利益率の改善のためにはどのような対策があるだろうか。
マーケティング・販売促進	<ul style="list-style-type: none"> ● ホームページのレベルアップ方法や、Webを利用した販売の拡大を考えたい。 ● 自社製品のブランディングを通して、収益の改善を図りたい。 ● 取引先を増やしたい。※取引先の斡旋は行いません ● 新規出店の商圈分析と妥当性を検討したい。
人事・教育	<ul style="list-style-type: none"> ● 働きやすい職場を作り、優秀な人材を確保したい。

ご利用の流れ／専門家・コーディネータのご紹介



オリジナル性の高い商品を企画・開発 ケーキオーナメントの新たな可能性を求めて

株式会社 ユウキ

代表取締役 北村 義行 氏

オリジナルで企画・開発したケーキオーナメントを中心に、ピックやローソク、シール、製菓用道具にいたるまで、多彩な製品を取り扱う株式会社ユウキ。創業以来、着実な成長を継続し、販売網は全国各地へと拡大しています。少子化、核家族化といった時代の変化に伴い、洋菓子類の売り上げが縮小傾向にある中、ケーキオーナメントの新しいスタイルを追求し続けています。



財団、信用金庫、専門家 さまざまなサポートが大きな力に

ケーキオーナメントをメインとした会社を立ち上げた当時は、「まずひとりで始めたい」との想いから、全ての業務をひとりでこなす毎日でした。とはいえ、営業まわりで忙しくなると実務に手が回らず、請求書などの送付が遅れて、結果としてお客様に迷惑をかけてしまうことも。ひとりでは限界があると身を以て感じ、取引先の埼玉縣信用金庫の営業の方に相談したところ、財団を紹介されました。そして、財団の専門家派遣の支援で中小企業診断士の先生に来てもらい、決算書の見方から就業規則、事業計画の整理を中心に細かくアドバイスをいただきました。

次のステージを見据えて 若手社員の育成や東京進出を

たったひとりで始めた会社が成長できたのは、支えてくれる人たちがいて、「ひとりじゃない」と思える環境があったからこそ。財団からは支援以外にも、ペット専用のケーキを作っている企業を紹介されるなど、市場も広がりました。

中小企業診断士が作成してくれた5ヶ年計画も、着々と目標を達成しています。今後は、若手の社員育成、営業拠点としての東京進出を実現し、さらなる成長を目指していきます。

株式会社 ユウキ プロフィール

【所在地】さいたま市見沼区大和田町1-1163-2
 【設立年月】1991年1月21日
 【事業内容】ケーキオーナメント・オリジナルピック製品・ユポシール・クリスマス関連製品・アイデア製品等の商品企画(開発、設計、製品デザイン、製造卸)。
 【TEL】048-684-9081
 【URL】http://www.yuuki-k.co.jp



▲オーナメントを中心とする素敵な商材



▲会社を支える明るいスタッフ

担当金融機関

金融機関と財団との連携を強化して 中小企業をサポートします。

創業直後からメインバンクとしておつきあいいただいでいる中で、今回は財団からの専門家派遣という形でのサポートとなりました。エネルギッシュな北村社長の情熱には、こちらも刺激を受けることが多く、「支援」というよりも、「一緒に前進していく」というイメージです。当金庫主催の「さいしんビジネスフェア」にも2回連続で参加いただくなど、今後も北村社長の意欲的な姿勢を金融機関ならではのサポートで支えていけたらと思っています。

埼玉縣信用金庫 大和田支店
支店長 宮野 英樹 氏



「顧客満足」を合言葉に 質の高いサービスを提供

コーラルサービス株式会社

代表取締役 清水 慶太 氏

運送・倉庫保管・機器販売・貿易といった物流サービスを提供しているコーラルサービス株式会社。店舗機器や舞台装置、重量物など、多岐にわたるクライアントの要望にも、培った技術と経験を活かして応え、厚い信頼を得ています。国内物流量の低下、人材不足といった厳しい課題に直面している運送業界にありながら、安定した業績を保ち、さらに新たな課題に向かっている清水社長にお話を伺いました。



経営の道標にもなった 『知的資産経営報告書』の作成

会社を引き継いで間もない頃、しっかりとした骨格をつくり、今後の方向性を固めたいと思っていたところ、取引先の青木信用金庫さんの勧めで『知的資産経営報告書』を作成しました。弊社の強みと弱みがわかり、報告書に従って経営を展開すると利益の数字も上がったので、これから3年後に向けての方向を定めるため、2度目の報告書を作成することにしました。その際、青木信用金庫さんの斡旋で財団の金融機関連携成長支援事業を通じて、専門家を派遣してもらうことになりました。

中小企業診断士は前回と同じ方に依頼、社員も含めてコンサルティングを重ね、年代別と部別に強みと弱みを整理したことで、今後のビジョンが明確になりました。

強みをますます強化して 社会情勢の変化に伴うニーズに応える

『知的資産経営報告書』は、聞き慣れないものでしたが、実際に作成してみると、経営の指針になるだけでなく、弊社がどのような業務を行なっているかをお客様に伝えるツールとしても活用できます。そのため報告書には、運送を主としたサービス業として大切にしている換

コーラルサービス株式会社 プロフィール

【所在地】代山事業所：さいたま市緑区代山111
 【設立年月】1967年6月30日
 【事業内容】運輸業務、倉庫保管、産業廃棄物収集運搬事業、輸出入業務、電子機器の販売及びメンテナンスサービス、ソフトウェアの製作、損害保険代理店業。
 【TEL】048-268-3535(代)
 【URL】http://www.coralservice.jp/index.html



▲「日々安全」を合言葉に総合的な物流サービスを提供。2tトラックから大型車、クレーン付車など50台の車両で、精密機器や重量物、舞台装置、美術工芸品といった取扱いの難しい品目にも対応しています。

拶の徹底・5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)の徹底・交通労働災害防止・荷役労働災害防止・健康管理の徹底を載せてもらいました。これらは弊社の強みでもあるので、今後さらに強化し、他社の追随を許さない水準へ引き上げていきたいです。

また、新たな目標となるのが、安全性向上に取り組む運送会社を認定する「Gマーク認証取得」です。この取得によって、お客様に安全性の高さをアピールできるので、プロジェクトチームを組織して取り組んでいます。

担当金融機関

地域の中小企業の健全な発展に貢献します

さいたま市内に事業所があり、貴財団にて知的資産経営報告書を作成しておりましたが、現代表者就任以前のため、同報告書作成の意向があり、再度作成となりました。代表者は同報告書作成を通じて、役員・従業員へのヒアリング、社内での課題解決の会議等により、経営ビジョンが明確になり、社内での行動指針として、意識付けすることができたとの感想をお持ちです。今後も課題解決のため協力できればと思っております。

青木信用金庫 北支店
支店長代理 野田 隆 氏



高度な刺繍技術と高いデザイン性 世界からも注目を集めるスカジャンを製作

株式会社 スイッチプランニング

営業企画 吉田 龍太 氏

個性的な柄が印象的で、根強い愛好者を持つスカジャン。ここ近年は若い女性のファッションにも取り入れられ、また、和風モチーフのデザインは「クールジャパンなアイテム」として、海外からも熱い注目を集めています。定番ともいえる柄を用いることが多いなか、スイッチプランニングは、人気キャラクターをメインにしたものや江戸時代の名画を再現したデザインなどで、スカジャン界に新風を巻き起こしています。



スカジャンをメインに 刺繍ものに特化した展開を

スイッチプランニング立ち上げ当時は、スカジャンをはじめデニムやTシャツにヴィンテージデザインを施したものを製造・販売していました。和柄などは好評をいただいていたが、刺繍がのったアイテムはあまり一般的ではない上、競合他社も多いことからコスト感での強みも出せず、さらに在庫を抱えてしまったシーズンは安く卸さなくてはならないため、利益が上がらないのが実状でした。そんな折に、埼玉りそな銀行様から財団を紹介されて専門家派遣事業を知り、販路をどう開拓していくかをはじめ、ホームページやカタログといった広告のつくり方、展示会の出展の仕方などを勉強しました。

高度な技術はオンリーワン 弊社のスカジャンを世界の人に

それまでも、世の中にキャラクターを用いたスカジャンはありましたが、イベントの物販用レベルで、いわば“スカジャン風”なものでした。3年前、タイミング良く版權物の商品化の誘いがあったので作ってみたところ、出来栄もよく、かなり反響もあったので、このラインで販路を広げていけないかと考えるようになりました。弊社は、刺繍の設計図ともいえるパンチカードが得意なので、機械刺繍でも再現度が高く、アイテムにのった刺繍がイキイキと仕



▲伝統的な鳥をモチーフにした刺繍は、今にも羽ばたきそうな完成度の高さが印象的。前面の胸元に舞い散る桜をデザインしたことで、女性のファッションにも気軽に取り入れやすい仕上がりになっています。

上がるのが特長です。最近では、海外からの問い合わせも来るようになったので、この技術力を強みに、個性的で質の高いスカジャンを提供していければと思います。そのためにも必要となるホームページのリニューアルに向け、リピートととして再度財団の専門家派遣を活用し、海外展開への道筋をつけられるよう取り組んでいきます。

担当金融機関

ビジネスの成長を グループ機能を発揮して支援します

当社では、ビジネスの成長をサポートする拠点である「ビジネスプラザさいたま」を通じて経営課題の解決を支援しております。

りそなグループは関西アーバン銀行とみなと銀行が関わったことで法人のお取引先数が50万社に拡大いたしました。財団と連携しながら、グループの「情報力」と埼玉・東京・大阪の「ネットワーク力」を生かしてお客様をサポート致します。

埼玉りそな銀行
ビジネスプラザさいたま
所長 藤井 浩 氏



工場の移転・拡張をきっかけに 事業計画書と新入社員教育で支援を利用

有限会社 エムテック

代表取締役 中山 定雄 氏

1998年10月、中山社長が独立し岩槻区尾ヶ崎にて創業。弱電部品や自動車部品などを中心に手掛ける。2002年5月、本社と工場を岩槻区箕輪に移転、統合。2006年5月、資本金800万円に増資。その後、リーマンショックを機に主要製造品目を医療機器部品にシフト。2016年11月、現在地に本社・工場を新築移転。最新式のNC加工機を21台導入。2018年ISO14001取得。社長のモットーは「社員と同じ目線でのこと」。



NC自動旋盤による切削・加工で 試作から量産まで対応

当社は2018年に創立20周年を迎えました。創立以来、カメラや自動車部品などの微細加工を得意としてきましたが、現在では医療機器の部品が中心です。また、最新式の機械を揃え、微細加工のみならず、直径1ミリから32ミリまでの太物の製品加工にも対応しています。年々高まるお客様の品質へのご要望にもお応えしています。

移転を機に専門家派遣を依頼 将来を見据え事業計画書を作成

財団の支援を受けることになったのは、2年前の本社・工場の新築移転がきっかけです。規模も拡大したため、専門家派遣を利用し事業計画を立てました。自社の強みや弱みを分析する中で、自分たちでは気づかなかった強みを見つけることができ、また、生産性の向上にもつながりました。

創業20年で初の新卒採用 新入社員教育にも支援を活用

2018年4月には初めて新卒社員を2名採用するにあたり、再び専門家派遣制度を活用し、専門家の助言を受けながら、新入社員教育カリキュラムを作成しました。これについては社員2名を中心に組み合わせたことで、社員にとってもよい勉強になりました。

有限会社 エムテック プロフィール

【所在地】さいたま市岩槻区上野3-7-7
【設立年月】1998年10月22日
【事業概要】医療機器、精密部品、弱電部品等の試作から量産まで
【TEL】048-812-7570
【URL】http://www.mtec-web.co.jp/



▲人手不足が深刻な製造業だが、女性にも働きやすい職場環境を整えており、求人での反応もよい。

▲道具や製品などの置き場を見える化し使いやすく工夫。工場の補修を社長自らが行うことも。

専門家派遣の成果現る PDCAサイクルで業績アップ

事業計画を作成して1年半。行動計画に基づき毎月業績を細かく分析しながら利益率向上に努めており、今のところ売上は計画以上で推移しています。今後の目標は、若手社員の育成、BIZ SAITAMAなどマッチングイベントへ参加、ISO9001取得、第2工場新設などたくさんあります。焦らず、地道にコツコツ積み重ねていきたいと思っています。

担当金融機関

細やかな支援で企業の成長をサポート

エムテック様の支援は補助金申請や先端設備導入計画など6種あり、そのうち事業計画、人材育成計画の策定に関して財団と連携して行いました。また新たに、検査工程の見直し計画について、財団からの専門家派遣を依頼したところです。モノづくり企業として、高度な技術、最先端の技術を目指すという方向性も定まっているので、ひとつひとつの課題をクリアし、今後も成長への支援をお手伝いできたらと思います。

川口信用金庫 岩槻支店
支店長 地方創生担当
村田 拓也 氏



支店から本部、本部から財団へ スムーズな連携が高い解決力を生む

川口信用金庫



▲川口信用金庫本社ビル

個別相談案件をきっかけに 成長支援の取り組みスタート

川口信用金庫は川口市とさいたま市を中心に、埼玉県内で45の本支店を持つ金融機関です。さいたま市産業創造財団の金融機関連携成長支援事業を活用するようになったのは、2013年からです。個別案件について、財団に相談したことがきっかけでした。2016年からは出張相談会である「経営課題解決に向けた個別相談会」が開始され、2018年までの5年間で70社の支援をしていただきました。

財団コーディネータの 適切な人選がお客様を動かす

これまでの支援で特に手応えを感じたのは、ある飲食店の事例です。老舗店でしたが周辺の住民が入れ替わり、知名度が低下したことで売上が減少しました。最初お客様は財団の支援を受けることについて消極的でしたが、相談を重ねるうちに専門家の必要性を痛感したようです。前向きに助言を受け入れてメニューの見直し、改装、ポスティングなどを行い、財務状況が改善されました。財団のコーディネータがお客様との対話を通じて最適な専門家の人選をしてくださる仕組みは、他の専門家派遣には無いもので、こうした仕組みが功を奏し、お客様の気持ちが動いたのだと思います。

支援の相乗効果で 予定外の課題も解決

事業再生の支援の過程で、はからずも事業承継に成功した例もあります。小売店でしたがご子息たちは他の

企業に勤務して、店を継ぐ予定はありませんでした。しかし支援によって店の経営改善が見込まれたことで、後継者として戻ってこられたのです。今ではそれぞれが得意分野で力を発揮し、店を盛り立てています。

本部がきめ細かくバックアップ 表彰制度で職員の意欲も高める

お客様からのご相談は相談会だけでなく日々寄せられており、今期だけでも約560件に上ります。支店は案件を経営相談シートにまとめ、本部に吸い上げて整理、必要に応じて財団につなぎます。支援開始後も支店任せにはしません。件数に比例して支店の職員も成長し、対応の精度が上がっています。2017年からシート提出をポイント制にし、表彰制度も設けました。支援事業は融資や取引拡大にもつながっています。さらに支援の質を高め、確実に成果に結びつけてまいりたいと思います。

営業推進部

財団、金融機関、専門家が 一丸となり継続的に支援します

当金庫は地域密着型の金融機関として、地域のお客様との取引の深耕を図っておりますが、中小企業への経営課題の解決を通じた金庫との取引強化、成長支援は重要な課題となっています。さいたま市金融機関連携成長支援事業は、それらの期待を満たす専門家派遣事業として大きな役割を果たす存在です。特に当部・各支店と財団コーディネータ・職員と連携しながら、繰り返し支援を受けられるのが特徴です。また、専門家への相談は無料で受けられるのでお気軽にお問合せ下さい。



▲川口信用金庫 営業推進部地域産業支援課

川口信用金庫 概要

【所在地】川口市栄町3-9-3
 【設立年月】1924年3月
 【事業概要】預金、貸出、為替、有価証券投資および付帯業務など、埼玉県内45店舗(さいたま市内11店舗)で「狭域・高密度」という信用金庫本来の地域に根ざした活動を展開。
 【TEL】048-253-3333
 【URL】http://www.shinkin.co.jp/ksb/

顧客満足度の高い支援事業 課題解決を通して職員も成長

青木信用金庫南浦和支店



▲青木信用金庫南浦和支店

2つの支店が統合され 5年前に移転オープン

青木信用金庫南浦和支店が開設されたのは1978年です。2013年に新築移転し、その翌年白幡支店と統合されました。営業地域に特定の産業はありませんが、3路線を利用できる利便性のよさに加え、文教地区浦和人気もあり、南区の中でも人口が増え続けているエリアです。融資のお客様は個人の方、事業所、不動産賃貸経営の方が約3分の1ずつとなっています。

支援事業の活用は10社以上 高率で専門家派遣につながる

これまでにさいたま市産業創造財団の金融機関連携成長支援事業を活用したのは10社以上。そのうち実際に専門家を派遣していただいたのは8~9社です。幼稚園の事例では園舎建て替えのご相談でしたが、事業計画の作成支援を財団にご相談しました。

専門家のアドバイスで実行可能な 事業計画を策定し融資可能に

専門家の方にはタイトな日程の中、何度も対応していただき実現可能な事業計画を策定することができました。おかげさまで素晴らしい園舎が完成しました。この幼稚園は2年目も財団と連携して、ポスターやブランドブックの制作を行い更なるイメージアップを図ることができ、平成30年度の入園者も増えたと聞いております。

青木信用金庫 南浦和支店 概要

【所在地】さいたま市南区文蔵2丁目21-4
 【設立年月】1978年3月3日
 2014年3月24日白幡支店と統合
 【事業概要】融資、預金、為替、公共債・投資信託、保険の販売など、地域の中小企業や個人の皆さまの生活向上に役立つ金融商品や金融サービスの提供。
 【TEL】048-864-8111
 【URL】http://www.shinkin.co.jp/aoshin/



▲築5年の明るい店内。「挨拶は明るく笑顔で元気よく」が支店長のモットー。風通しのよい職場も目指す。
 ▲専門家の面談には担当者が同席。顧客理解が深まるとともに支援の詳細も把握でき参考になる。

専門家の面談の場に同席 学びをサービスに活かす

お客様と専門家の方の面談時には、支店長や当店の担当者も同席します。1回3時間に及ぶこともありますが、気づきが多くとても勉強になります。たとえば専門家の方のヒアリング内容や支援の詳細をうかがううちに職員のスキルが向上し、お客様のニーズをより適確に把握できるようになりました。これからは金融機関連携成長支援事業を引き出しの一つとして活用し、お客様に喜んでいただける支店を目指します。

金融機関支店長

課題を整理して、やるべきことを明確化 成長支援コーディネーターがアドバイス

課題を抱えているときは、何をすべきか、何から始めればいいのか整理できていないケースがよくあります。専門家派遣を利用されたお客様は、やるべきことが明確になったと皆さん喜んでくださっています。財団の成長支援コーディネーターが間に入り専門家を選んでくれるので、ミスマッチもほとんどありません。料金も回数により無料または補助が出ます。事業をされていれば必ず波があると思います。社内だけでは解決できないことがありましたら是非ご相談ください。



青木信用金庫 南浦和支店
 前支店長 比羅岡 淳 氏
 (現在 朝日支店 支店長)

テープケアで、元気な人を増やしたい

高齢化に伴い、腰や膝の痛みで悩まされている方も多く、ケーセブン(スポーツ整体)で行っているのは、テープを使用した施術です。「身体が重い、歩幅が狭くなってつまづいてしまうのは、年齢だけのせいではなく、腿が上がっていないから。つまり筋肉がサボっていて、ちゃんと動けていないからなのです。」走尾さんには、相手の方の痛みや不調の原因が、その場で足踏みをしてもらうだけでわかるそうです。

使用するのは長さ50cmのテープ。誰もが手軽



セルフケア・クリエイター
はしお
走尾 千恵美 氏

「60代で痛みが慢性化している方は、不調の出始めが40代だったという方が多いです。ずっと元気で生き生きと過ごせるよう、テープケアを広めたいですね。手軽だから、サッと貼れて仕事に家事に忙しい女性にこそオススメです」と走尾さん。

にできる、テープを貼るだけのセルフケアを普及させたいとの想いから、走尾さんはデータを取り、2017年には「さいたま市ニュービジネス大賞」のファイナリストに。惜しくも受賞は逃しましたが、しっかりしたデータの蓄積が認められ、産学官医の団体による健康科学ビジネスベストセレクションズに選出されました。「審査員の方にも、「もっと世の中に広めて欲しい」と言われました。高齢化社会に役立つヘルスケアとして、これからは全国各地に展開できれば」と、走尾さんは熱く語っていました。



ボディ チューニング ラボ ケーセブン
Body Tuning Labo K7" (スポーツ整体)

【所在地】さいたま市大宮区上小町842-14
【創業年】2015年
【事業内容】スポーツ整体・テープケア
【TEL】048-650-3263
【URL】<https://btl-k7.com/reservation/#tel>



筋肉がきちんと動かないことが歪みにつながり痛みや不調の原因に。走尾さんのパートナーはアスリートに特化したケアを行う治療家。テープケアの生みの親でもある。各種治療器も完備。

注目 注目企業におじゃまします!

気になるあの企業の魅力に迫る

「ヨーロッパ野菜」で日本の農業を変える

レストランの料理を彩る色とりどりの野菜。実はいま、さいたま市は、全国有数の「ヨーロッパ野菜」の産地となっています。その「ヨーロッパ野菜」を栽培する生産者の団体が「農事組合法人FENNEL」です。

「ヨーロッパの野菜が手に入らない。地元で栽培できないだろうか」2013年、地元シェフの要望がきっかけとなって「さいたまヨーロッパ野菜研究会(ヨロ研)」が結成され、小澤さんを含む4人の若手農家がヨーロッパ野菜の栽培を始めました。財団は「ヨロ研」事務局として、さいたまヨーロッパ野菜のブランディング・広報を担うほか、経

営や業務効率化のサポートを行いました。最初はノウハウのない野菜の栽培に苦労しましたが、品質も鮮度も高いヨーロッパ野菜が評価され急成長。任意団体として始めた出荷組織は2016年に法人化し、現在、生産者は13名に増え、年間約75種類の野菜を共同出荷しています。「農家が自己紹介すると『大変だね』って言われることが多い。でも僕らは『農業やってるの? 凄いな!』って言わせたいんです。」と話す小澤さん。地域だけでなく、全国の農家からも、新たなビジネスモデルとして注目されています。



代表理事 **小澤 祥記 氏**

「法人を立ち上げることで信用力が上がり、取引先が増えました。今後は残留農薬の定期検査など、品質管理レベルを上げるための取り組みを進めていきたい」



▲農事組合法人FENNELのメンバー。平均年齢36歳。
◀まるで花束のようなヨーロッパ野菜。レストランやホテルのほか、最近は地元の給食にも登場している。

フェネル
農事組合法人FENNEL

【所在地】さいたま市岩槻区大森31
【創業年】2016年
【事業内容】農産物の買取・共同出荷
【TEL】048-851-6652
(さいたまヨーロッパ野菜研究会事務局)

窓口相談員 紹介



こが ゆうこ
古賀 雄子

税理士・中小企業診断士。金融機関、小売業などを経て、現在は税理士事務所を営んでおります。会計・税務に加え、創業から、売上拡大、売上回復、事業の承継と多方面でご支援しております。是非、お気軽にご相談ください。

◀得意な支援分野▶

創業・事業計画/経営革新・経営改善・事業再生・事業承継/財務会計・管理会計、税務



たかす かつみ
鷹巣 克巳

建設機械の製造販売会社を定年退職後に、中小企業診断士の資格を取得しました。埼玉県中小企業診断協会に所属し、県内企業の経営革新計画作成及び経営改善計画作成の支援をメインに活動しています。

◀得意な支援分野▶

企業診断、経営指導全般/事業承継、M&A支援/創業支援、事業計画作成支援



やなかわ せいこう
梁川 成豪

化粧品メーカーにて生産管理、法人営業、商品企画開発に約20年間従事してきました。現在は製造業、小売業、サービス業などの現場改善を中心に支援を行っています。中小企業診断士。経営革新等支援機関。

◀得意な支援分野▶

現場改善(5S、見える化等による生産性向上)/生産管理・原価管理・原価計算/マーケティング・営業販売(BtoC:ペルソナマーケティング、商品・企業ブランディング)(BtoB:法人営業)

何でもお気軽にご相談下さい

窓口相談員・創業支援アドバイザー紹介



ふかだ やすひろ
深田 康弘

普段は東京で社会保険労務士事務所を営み、約100社の人事労務管理に関与しています。また、チャレンジショップの経営相談を始め、財務診断等の業務を主に埼玉県にて行っています。

◀得意な支援分野▶

会社設立・創業全般/人事、労務管理

創業支援 アドバイザー 紹介



いで みゆき
井手 美由樹

大学卒業後、実家の靴小売チェーン店に勤務し、平成9年に中小企業診断士として独立しました。事業者の皆様のお悩みに、わかりやすく、すぐに実行できるアドバイスを心がけています。

◀得意な支援分野▶

創業全般/事業計画作成、補助金等活用/接客、コミュニケーション活性化支援



おがさわら ふみこ
小笠原 富美子

創業支援を担当し、10年になります。新しく事業を始められ方々の想いや強みを分析し、表現をするサポートをします。相談対応は、月間60件を超え、地元さいたまの活性化に貢献したいと思っています。

◀得意な支援分野▶

事業の方向性を共に考え、ホームページなどの販売促進を得意としています。中小企業診断士として24年の経験を持ち、多くの事業者の方々への支援経験をもちにサポートをしています。



給与や勤務条件だけでなく従業員の待遇改善として



会社の福利厚生は ワークジョイさいたまにおまかせください!

- ★ 自社単独で実施するより、少ない経費で従業員の福利厚生の充実が図れます。
- ★ 現在約1,000事業所が加入。スケールメリットを生かして、従業員のニーズにあった福利厚生が導入でき、『事業所のイメージアップ』と『人材の確保及び定着率アップ』、『従業員の就労意欲の向上』につながります。

入会金と会費

会員1人につき	
入会金	500円
会費(月額)	600円

主なサービス

慶弔等給付

結婚、出産、勤続等、ライフサイクルに合わせた祝金、傷病休業見舞金など



健康維持増進

人間ドック・脳ドック受診料
→ 最大4,000円補助



チケット

- ジェフグルメカード 5,000円分 → 4,500円
- ローソンチケット利用補助券 (補助券1枚につき500円補助) など



宿泊補助

提携旅行代理店で申込みした場合
→ 3,000円補助



レジャー施設の割引・補助

- 東京ディズニーリゾート® → 利用券(1,000円補助×4枚)
- 東武動物公園 → フリーパス引換券(1,500円/1枚)
- 他にも、水族館、遊園地など50施設以上を会員料金で利用できます。



お得な情報をお届け

- 毎年度、サービス内容や手続方法、申請用紙などをわかりやすくまとめたガイドブックを発行。
- 年6回、お得なレストラン食事券やコンサートチケット、金券類をご案内する会報誌を発行。*会員宅に直接発送。

問合せ先



勤労者福祉サービスセンター (愛称:ワークジョイさいたま)

ワークジョイさいたま

検索

TEL.048-840-1133

サービスの詳細はホームページをご覧ください。

「世界を変える起業家」ビジコンinさいたま2018 受賞プランが決定しました!



平成31年1月25日(金)に「世界を変える起業家」ビジコンinさいたま2018最終審査会が開催されました。応募者62組の中からファイナリスト10組によるビジネスプランの情熱的なプレゼンテーションが行われました。

詳しい受賞内容は下記のサイトをご覧ください。

さいたま市 ビジコン

検索

<http://change-saitama.com/>

Next Stage <2019年(平成31年)3月発行> No.34



公益財団法人 さいたま市産業創造財団

TEL 048-851-6652 FAX 048-851-6653

〒338-0002 さいたま市中央区下落合5-4-3さいたま市産業文化センター4階

URL <http://www.sozo-saitama.or.jp> E-mail shien@sozo-saitama.or.jp

産学連携支援センター埼玉

TEL 048-857-3901 FAX 048-857-3921

〒338-0001 さいたま市中央区上落合2-3-2新都心ビジネス交流プラザ3階

